



校訓 日々新

若葉

若葉小学校教育目標
豊かな心を持ち、自ら学び、進んで
たくましく行動する若葉の子

令和4年11月1日(火)

No.7 本館 憲和

学習発表会 ～咲かせよう！笑顔満開 若葉っ子～

28日(金)に校内発表、29日(土)には一般発表を実施しました。今年もコロナの感染拡大状況により、学年ごとの観客入れ替え制とさせていただきます。ご来校いただいた皆様のご理解ご協力により、発表を見ていただくことを通して、子どもたちは確かな達成感や自己肯定感を得ることができたものと思います。練習時からの温かなお声がけや励まし、本当にありがとうございました。

一つの大きな行事を乗り越え、2学期残りの期間も、学習・生活・運動それぞれの目当て達成に向かい、意欲をもって活動して行ってほしいと思います。引き続きの見守りと、子どもに向けた物心両面からの支えをよろしく願いいたします。

劇「みんなでやろう！SDGs」(5年)

身近なものでできるSDGsについて真剣に考える必要性を訴えた、深い学びが感じられる発表でした。思いやりの心、チャレンジすることの大切さが伝わりました。

劇「ありんこものがたり」(1年)

元気の良い、一生懸命な演技。みんなで仲良くしていこうというテーマが、素直な1年生にぴったりでした。観ているだけで笑顔いっぱいになりました。これからのさらなる成長が楽しみです。

劇「どろぼう学校」(2年)

悪いことをすると最後にはどうなるか…よくわかりました。失敗を繰り返して成長する姿は、ぜひ「良いこと」で発揮したいですね。「良い子のみんなはマネしないでね」が効いていました！

劇「十二支のはじまり」(3年)

動物たちの特徴をつかみ、ポーズを工夫して演技できました。グループごとのまとまりがとてもよかったですね。最後に「ネコさんごめんなさい！」と謝る姿がとてもかわいかったです。

ダンス「ミックスナッツ」(特別支援学級)

カッコいい衣装を身に着け、リズムに乗って全身で表現する子どもたちの姿に感動！ダンスそのものも上手でしたが、一人一人の表情にも真剣さと楽しさが満ち溢れていました。

合唱「ハーモニー2022」(4年)

「からだ全体を使って音楽の楽しさを伝えたい」という想いが見事に表現できており、観ていてもとても幸せな気持ちになりました。心が一つになったことを感じる、心に響く合唱でした。

劇「足跡 ～ひとつずつ創り出す喜びを～」(6年)

個性と夢。知・徳・体すべてを網羅した「生きる力」の強いメッセージに、思わず拍手が。一人一人がかげがえのない人生を歩んでいることを、誰もが忘れずにいてほしいものです。

おめでとう

第68回青少年読書感想文岩手県コンクール花巻地区審査
入選 1年 梅木 新太

11月は「図書まつり」が
予定されています。

読書の秋。たくさんの本と
ふれあいたいですね。

想像力を働かせる大切さ

本日（11月1日）の全校朝会で「いじめているきみへ」という絵本を紹介し、読み聞かせをしました。

前回の校報では「心を育てる」という内容を書かせていただきましたが、そのために必要な手立てや配慮、継続することの大切さなど、日々の生活を通して強く感じているところです。

いじめているきみへ

春名風花

いまから かく ことばは
きみには とどかない かもしれない
いじめているこは
じぶんのこと いじめっこだなんて
おもわないから

あそんでいる だけ なんだよね
じぶんより よわい おもちやで

～中略～

あのね ぼくがうまれたひ
おとうさんと おかあさんは
うれしくて すごく ないたんだって

いのちに かえても まもりたいねって
ちいさくて かわいくて
ほんとうに しあわせ だったんだって



そうぞうしてください
きみが あざわらったこが
はじめて たったひ

はじめて あるいたひ
はじめて わらったひ

うれしくて ないたり
わらったりした
ひとたちの すがたを

～中略～

そして おなじように
きみを そだててきた ひとたちが
いじめている きみを みて
どう おもうのか

そのひとたちの えがおは
きみの ちっぽけな
たのしみと ひきかえに
うしなつて いいものなのか

すこしだけ そうぞう してください

「様子を想像できること」「気持ちを想像できること」「自分の行動を振り返られること」等々、育てていきたい力がたくさんあります。良し悪しに関係なく、与えられるだけの【受動的情報】が溢れている今、もっと積極的に、より良いものを自ら獲得しようとする【能動的情報】を増やしていかなければなりません。

立ち止まって考える時間をつくってほしいと、切に願います。